

ご 案 内

平成 26 年度 光産業技術シンポジウム

光産業技術の分野において、光情報通信技術は、ビッグデータ、クラウドコンピューティングの普及による新たな情報化社会の変革に対応する重要な役割を果たしていくことは疑いありません。この技術は、新たなイノベーションを生み出すきっかけとして期待されており、特に日本発の技術により、我が国のなお一層の国際競争力向上の戦略としても推進されています。今回の光産業技術シンポジウムは、一般財団法人光産業技術振興協会（OITDA）と技術研究組合光電子融合基盤技術研究所（PETRA）が共催で開催し、テーマを「新たなパラダイムシフト社会を築く光情報通信」と致しました。今後のフォトリックネットワーク、SDN、データセンター、光情報通信技術のテクノロジーロードマップ、8K スーパーハイビジョン、および光エレクトロニクス実装システム技術開発について、各分野の第一人者やエキスパートにご紹介頂き、我が国の光技術と光産業の進むべき方向をご議論いただく場としていただければ幸いです。

つきましては、光・電子・情報・通信に関するシステムからデバイス・材料までの研究開発に携わるメーカーやユーザはもとより、光技術分野の進展に関心をお持ちの多数の方々の積極的なご参加を募ります。

開催要領

- (1) テー マ: 「新たなパラダイムシフト社会を築く光情報通信」
- (2) 日 時: 平成 27 年 2 月 4 日（水）10:00～19:00
- (3) 場 所: リーガロイヤルホテル東京 3 階 ロイヤルホール（Ⅰ） <http://www.rihga-tokyo.co.jp/index.htm>
- (4) 後 援: 経済産業省
- (5) 参 加 費: OITDA 賛助会員会社及びその子会社、PETRA 組合員、大学・公的機関 無料
一般 3,000 円
- (6) プログラム:

10:00～10:05	「開会挨拶」	一般財団法人光産業技術振興協会 専務理事 小谷泰久
10:05～10:15	「来賓挨拶」	経済産業省 商務情報政策局 情報通信機器課 課長 三浦章豪
10:15～11:15	基調講演:「変革する情報社会を支えるフォトリックネットワーク」	慶應義塾大学 理工学部 情報工学科 教授 山中直明
11:15～12:00	「より柔軟な光ネットワークの実現と SDN (Software Defined Networking)」	日本電気(株) コンバージドネットワーク事業部 主席技術主幹 中村真也
13:00～13:45	「石狩データセンターの事例に見る高品質と省エネを両立するデータセンター」	さくらインターネット(株) 代表取締役 社長 田中邦裕
13:45～14:30	「光テクノロジーロードマップ ―光情報通信技術―」	日本電信電話(株) NTT 未来ねっと研究所 フォトリックトランスポートネットワーク研究部 主幹研究員 グループリーダー 平野 章
14:45～15:30	「8K/4K 映像機器用光伝送インターフェースの開発」	NHK 放送技術研究所 テレビ方式研究部 添野拓司
15:30～16:15	「超低消費電力型光エレクトロニクス実装システム技術開発 ―光 I/O コアとデジタルコヒーレントトランシーバー―」	技術研究組合光電子融合基盤技術研究所 小倉一郎・尾中 寛
16:20～17:00	平成 26 年度 櫻井健二郎氏記念賞 表彰式	
17:00～19:00	懇談会「ロイヤルホール(Ⅱ)」	

詳細は右記 WEB をご覧ください。 <http://www.oitda.or.jp/main/symp/symp14-j01.html>

お問合せ先: 一般財団法人光産業技術振興協会 シンポジウム事務局（中野・吉川）

電話: (03) 5225-6431(代) FAX: (03) 5225-6435